

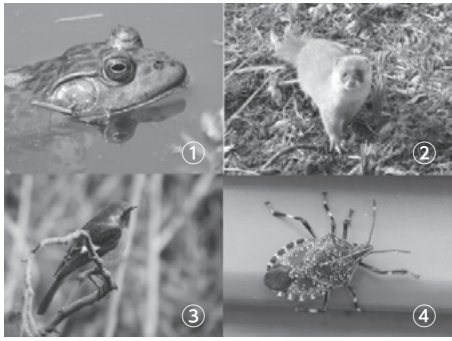
地域密着、
身近な話題を
体験取材!

まちかど

特派員だより

大石・初春の荒川エリアを歩く!

空気が澄んだ冬晴れの午前中、高崎線を越えたブリヂストン通りから西方に富士山が見えます。さらに上尾丸山公園を抜け、荒川堤のアツピーお休み処に登ると、広大な草原の向こうに大きな富士山が眺望できます。最近舗装された西野橋北付近の土手からも、素晴らしい景観が広がります。秋までに土手の斜面に繁茂していたセイバンモロコシやアレチウリ、コセンダングサ、クズはすっかり枯れ、トノサマバッタもいなくなっています。



荒川エリアに生息する生き物

上尾丸山公園に戻る途中、シロダモの若い葉にはアオスジアゲハの越冬虫が数匹見つけられました。10分余り歩いて小さな池に着き、中をのぞくと、ウシガエルのオタマジャクシが息継ぎに上がって来ました。土中で越冬中の親(写真①)はもちろん見えます。池の縁でオタマジャクシを数えていると、枯れたカヤ群内でカサコサと音がし、細長い小動物(写真②)が現れました。最近珍しいイタチです。イタチは、周辺を見てから池に向かって走りだしました。水辺の枯れたマコモ近くの水中に潜り、ほどなく黒褐色のオタマジャクシをくわえて上がり、元のカヤ群に消えました。何度か繰り返し、池辺にはオタマジャクシが数匹横たわっていました。この池には小魚もすみ、カワセミのビューポイントにもなっています。付近には、冬鳥が10月

半ばから飛来しています。樹木や垣根の上でヒューヒューと鳴いているのは、おなじみのジョウビタキ(写真③)です。地面で餌を探しているツグミも目に付きます。たまに、雑木林の落葉下で餌を探しているガビチョウに会うこともできます。

さらに歩くと、桜の木の近くの陽だまりにクサギカメムシよりやや大きいキマダラカメムシ(写真④)の越冬態がいました。最近サクラやハナミズキでよく見掛けます。土手の枯れ草の茎ではジャコウアゲハの蛹も見つかりました。

初春の半日コース、暖かい日には気分転換やストレッチを兼ねて自然観察に出掛けてみてはいかがでしょうか。

大石地区
平井 一男さん



市民の情報交流スポット



おいでください

■終活&エンディングノート講座 1月24日(金)10:30~11:30、コミュニティセンター 定20人 費200円 当日 小杉園 781-7508 **ひと言!** ノート進呈。遺言・相続・後見の無料相談も行います。

■第25回春のおさらい会ワークショップ(日舞) 2月8日~3月28日の毎週(土)13:30~15:30(全8回)、谷津公民館 費3,000円 申1月20日(月)まで 花柳園771-0998 **ひと言!** 初心者も歓迎。あなたも日本舞踊を楽しんでみませんか。

いきいきサークル

●新大正琴コスモス会 毎月第2・4(金)10:00~11:30、コミュニティセンター 費月額2,500円 山崎園781-9380(15:00以

降) **ひと言!** 大正琴の基礎を勉強しながら合奏を楽しむ演奏会に参加。

●社交ダンス「ワンポイント」 毎月3回(土)10:15~12:00または13:15~15:00、文化センター 費月額4,000円(入会金1,000円) 岩崎園090-7220-4861(20:00まで)

ひと言! 初心者の方でも丁寧に指導致します。女性大歓迎。

●スパイスクラブ 毎月第1(日)9:00~13:30、畔吉集会所 費月額1,500円(入会金500円) 岩崎園090-7220-4861(20:00まで) **ひと言!** プロが教えるインドカレー、きっとあなたもはまります。

●パソコンサークル「ブルースカイ」 毎月3回(休)または(金)9:50~11:50、県民活動総合センター 費月額2,500円(入会金2,000円) 豊田園786-2541(20:00まで)

ひと言! 文字入力ができる方。和気あいあいと楽しい雰囲気です。

●朗読の会 さざなみ 毎月1回(火)9:30~12:00、上尾公民館 費月額2,000円 小島園772-1814(17:00まで) **ひと言!** 朗読を通して作者の心に触れてみませんか。

●線心流景観会・詩吟教室 毎月第2・4(金)13:30~15:30、上尾公民館 費月額2,000円 石塚園772-5679(19:00以降)

ひと言! 日本の歴史や四季を詩吟で綴る楽しい教室。初心者歓迎。

●丸山公園絵画会 毎月第2・4(金)13:00~16:00、自然学習館 絵を描いたり、鑑賞することが好きな人 費月額5,000円(入会金2,000円) 栗田園726-0758 **ひと言!** 楽しみながら仲間作り。感動を絵にしよう。

●上尾誠心会(剣道) 毎週(火)19:00~20:30・(日)14:30~17:00、上尾かしの木特別支援学校・中央小学校など 6年以上 費月額2,000円 菊池園090-1807-5973 **ひと言!** 年長さんから大人まで楽しく稽古してます。会員募集中。



定…定員 対…対象 費…費用 持…持ち物 当…当日、直接会場へ 申…申し込み



表彰式後の小針さん(左から2番目)

昨年の9月24～29日に、イタリア東部の都市ペスカーラで行われた第17回イタリア国際打楽器コンクール。そのマリンバC部門において、小針彩菜さんが見事優勝を果たしました。

小針さんは、洗足学園音楽大学打楽器科マリンバコースを首席で卒業。平成26年には、日本打楽器協会主催の第30回打楽器新人演奏会に出場し、マリンバ部門第1位、同時にグランプリも受賞するなど、若手打楽器奏者の第一人者として活躍中です。

「マリンバは木琴の一種で、幅は約3倍にもなり、とても存在感があります」「5オクターブの音域で、音楽の3要素である「メロディー・リズム・ハーモニー」を1台で表現することができます」とマリンバの魅力を語る小針さん。マレットという「ばち」の固さ・材質などを変えることで、多彩な音色を表現。片手に2本以上のマレットを持って演奏するテクニックを身に付けることで、クラシック

スポットライト

～人・仲間～



小針 ことばり

彩菜 あやな
（大学上在任）

SPOT LIGHT
The life of a great person

世界一の演奏を上尾で

第17回イタリア国際打楽器コンクールマリンバC部門で優勝

からポピュラー、童謡まで無限の楽曲を演奏することが出来ます。小針さんは最大6本のマレットを巧みに操り、これまでもさまざまな楽曲に挑戦してきました。

イタリア国際打楽器協会が主催する同コンクールは、ファースト、セカンド、ファイナル、そして決勝であるグラウンドファイナルの4ラウンドで競われました。世界各国から出場者が集う中、グラウンドファイナルまで進めたのはわずか5人。グラウンドファイナルは、太鼓奏者が伴奏するアンサンブル形式の演奏でしたが、「伴奏の方には『とにかく楽しんで演奏しましょう』と声を掛けて本番に臨みました」。その結果は冒頭のとおり、100点満点中98点という高得点で優勝し、「これまで、いろいろなジャンルの演奏家たちと共演してきた経験が生きました」と演奏を振り返ります。

今後市内での活動も続けて行く予定の小針さん。「やっぱり上尾はお客さんが温かくて大好き。コンサートも盛り上がりです」と最近では自主企画にも力を入れており、4月29日(祝)にもコミュニケーションセンターでファミリーコンサートの開催を予定しているそうです。今後の抱負を尋ねると「いつかリサイタルを開催したいです」と笑顔で語ってくれました。皆さんもぜひ世界一の演奏を聴きに、出掛けてみてはいかがでしょうか。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は12月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



表紙 給食おいしいね!

- 小学校の給食風景が、とってもいい雰囲気ですね。私の孫も小学生ですが、こんな風に食べているのかなと想像しました。(60代男性)
- おいしそうに食べている子どもたちを見ると幸せな気持ちになりますね。(70代女性)

おいしい給食をたくさん食べて、子どもたちが元気に育つよう願っています。



あげたて! NEWS

- 3人の講演会の記事を通じて、間接的ですが学べて良かったです。(60代男性)
- あげお産業祭は、いろいろなイベントがあって楽しいですね。写真からも多くの人で、にぎわったことが伝わりました。(40代女性)

あげたて! NEWSでは、これからもさまざまな「あげおのできごと」を皆さんにお伝えしていきます。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。